

令和2年5月1日

学生とご家族の方へ

東京家政大学・東京家政大学短期大学部

学長 山本 和人

前期の授業について（重要なお知らせ）

平素より本学の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大のため、緊急事態宣言が全国の都道府県に拡大されるなか不安な日々を強いられている皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

さて、本学が5月7日（狭山キャンパス）、9日（板橋キャンパス）の授業開始に際して、対面授業を行わず授業をオンラインで実施することは、4月10日に大学ホームページを通じてすでにお知らせした通りです。

その後、対面授業に戻る時機を見極めようと、東京都はもとより国内外における感染状況の推移を注視してまいりました。しかし、5月に入っても感染拡大が早期に収束するという確かな見通しを持つことが難しく、皆さんの安全を確保し学修に専念していただくために、前期期間中の授業はオンラインで実施することを決定いたしました。

教員と学生、学生の皆さんどうしがキャンパスで対面して学ぶことが叶わないのはたいへん残念ですが、この決定が学生の皆さんの健康と安全を守ることを最優先としたものであることをご理解ください。なお、実験・実習・実技などの授業のうちのいくつかについては、安全が確保されていることを確認した上で、夏期休業期間中あるいは後期期間中に補講を行うことも検討しています。それぞれの授業の具体的な実施法については、できるだけ早く決定して、丁寧にご説明いたします。

オンライン授業の受講に対して不安を感じる方もいらっしゃるかもしれません。本学では4月7日にオンライン授業実施の対策チームを発足させてオンライン授業の実施に備えてまいりました。この決定を契機として、教職員がなおいっそう結束して、皆さんに不安を抱かせないよう、対面授業に相当する教育効果を有する学修の場、単位取得の機会を提供することに専心してまいります。オンライン授業であっても、あるいはオンライン授業だからこそ、対面授業以上に、教員と学生の皆さんとのコミュニケーションを重視するよう、教職員一同努める所存です。皆さんもコロナウィルスの脅威に屈せず、学修に努めていただきたいと思います。

以上、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。